エコカルチャー
環境にやさしい養液栽培

TOYO

ピュアキレイザー

ピュアキレイザー：ZPV-0

野菜 花卉養液栽培用

養液浄化・生育促進装置

東洋バルヴ

「環境にやさしい栽培」エコ

野菜や花卉の養液栽培

ピュアキレイザー「ZPV-0」

養液浄化と生育促進

養液中の有害な有機物や菌を抑制し、植物が求める溶存酸素を増やす装置です。

循環型養液栽培が可能

養液を浄化リサイクルして、肥料も水も節約できる環境にやさしい装置です。もちろん、養液土耕や葉面散布にもご使用いただいています。

環境を考えて

ピュアキレイザーは薬品を一切使用していません。原料は空気だけです。オゾンは養液中の有機物等と反応し、酸素に戻り溶存酸素の多い、安全で環境にやさしい養液にします。

安全生産に貢献

農家の周年安定生産、安定収入に貢献します。作物の生長が早まるため、年間の栽培サイクルが増やせ、収入が向上します。また、収量も味もよくなります。

収穫量UP

「オゾン」「紫外線」「光触媒」は、
強力な酸化力を有し、有機物を分解する力があります。
ピュアキレイザーはこれらを合体することにより、
ヒドロキシラジカルを生成し、
より、短時間に汚れの原因である有機物や
有害な大腸菌類、一般細菌を大幅に減少させます。

根（イチゴ）の比較

ピュアキレイザー未設置の根

ピュアキレイザー設置の根

育苗にも効果的

作物作りはまず苗からと言われますが、親からの病気を排除し、元気でしっかりした根の病気に強い苗を作ります。

Water Eco culture
（ウォーターエコカルチャー）

東洋バルヴは環境にやさしい【循環型養液栽培】をオススメします。

カルチャー

エコカルチャー
環境にやさしい養液栽培

導入事例（作物例）

イチゴの高設栽培

トマト（フルティカ）

トマト（桃太郎）

各種野菜育苗

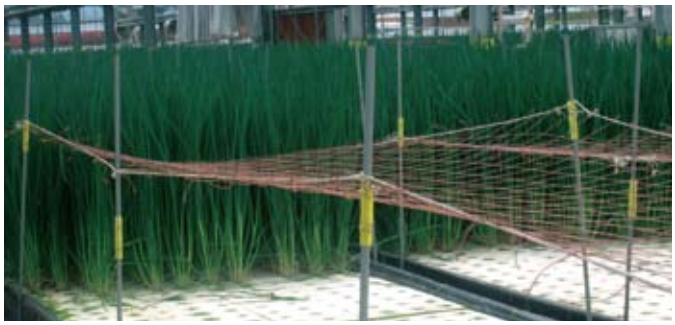
きゅうり（養液土耕+葉面散布）

ホウレンソウ

ミツバ

サラダ菜

ハーブ類


葉ネギ（湛液）

各種野菜育苗（頭上散布）

GAPにも活かせます！

GAPとは、Good Aguricultural Practiceのことで、農業者自らが

1. 農作業の点検項目を決定。
2. 点検項目に従い農作業を行い、記録。
3. 記録を点検・評価し、改善点を見いだす。
4. 次回の作付に活用する。

という一連の「農業生産工程の管理手法」のことです。
これは、農産物の安全確保、環境保全、品質向上以外にも、農業経営の改善・効率化の実現と品質確保ができるなど、有効な手段と言えます。

ピュアキレイザー ZPV-0型の仕様

項　目	仕　様
型　式	ZPV-0
浄化方式	オゾン・光触媒・紫外線ランプを 用いた促進酸化装置
運　転	連続・間欠運転
耐　圧	常用0.3MPa以下
周囲温度範囲	0℃～50℃
周囲湿度範囲	10%～90%
流体温度	0℃～40℃、ただし凍結なきこと
接続口径	Rc1／2（ねじ込み）
乾燥重量	28kg
外形寸法	幅350mm　奥行450mm　高さ450mm

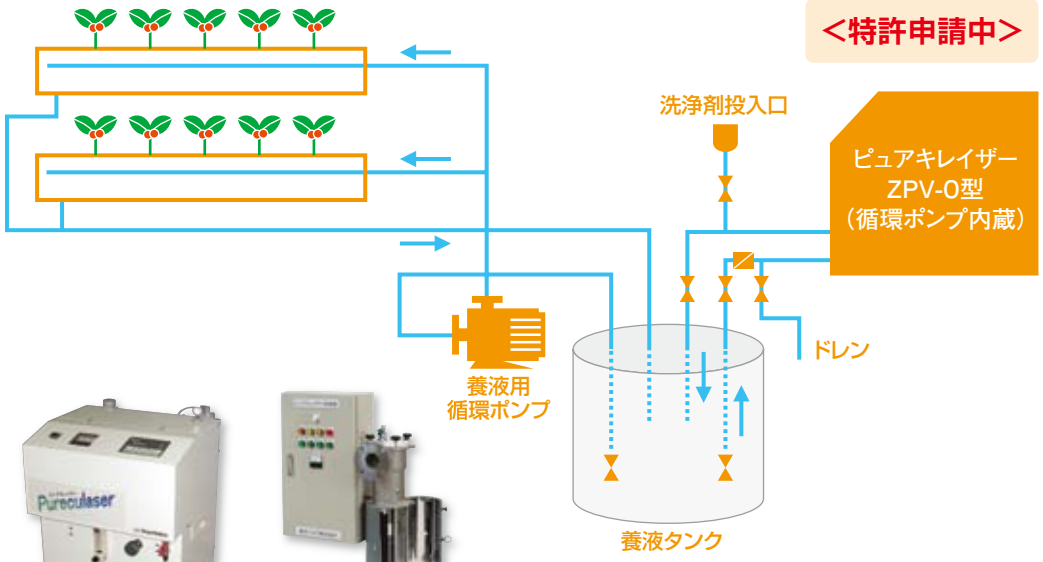
項　目		仕　様
安全装置		漏電遮断、低流量時停止、ポンプ過電流遮断 外装取外し時停止（オゾン、紫外線停止）
操作スイッチ 表示ランプ		連続運転、間欠運転、停止、紫外線ランプ点灯 オゾン発生ランプ、警報ランプ
材　料	外　装	SPCC、メラニン焼付塗装／メッキ
	接液部	塩ビ、SUS304、変性PPE 石英ガラス、ホウ珪酸ガラス、フッ素ゴム
オゾン発生量		500mg／h以上
消費電力		400W以下
循環水量		15ℓ／分（50Hz）　17ℓ／分（60Hz）
ヘッド圧力		0.1MPa以下

適用圃場面積	下記の設置例のような、循環式・有機培地の場合10a～30a程度 ピュアキレイザーZPV-0、1台で効果を発揮できる面積は養液システム、培地等によりかなりの差があります。 上値は目安としてください。詳細はご相談ください。

設置例

循環型養液栽培の例

＜特許申請中＞



商品群の概要

本バンフレット機　ZPV-0　　姉妹機　ZPV-1　　姉妹機　ZPV-2

ご注意

- 本リーフレットに記載する製品の仕様・性能数値は、当社における設計計算と社内試験、製品使用実績、及び公的規格・仕様に基づいており、当該製品の一般的な条件における、機種選定の目安として掲示するものです。記載使用条件を外れて、また特殊な使用条件下で当該製品を使用される場合は、事前に当社と技術的な打ち合わせをするか、ユーザー各位の責任の基に、性能確認のための検証と評価を行うことが必要です。
- この手続きを経ずに、物的・人的損害が生じても、当社は、その責任を負いかねます。また、本リーフレットの記載事項は、内容の補足・改善、設計変更等により予告無く変更する場合があります。
- 製品をご使用の際には、『取扱説明書』をお読みください。

東洋バルヴ株式会社

環境事業推進部
〒391-0012　長野県茅野市金沢5125
TEL.（0266）82-0655
FAX.（0266）82-0635
URL http://www.toyovalve.co.jp

この印刷物は、E3PAのシルバー基準に適合した
地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA:環境保護印刷推進協議会
http://www.e3pa.com

090905A（IM）